

活動報告

大樋 長左衛門（年雄）

石川県

美術家

1) FACEBOOK にて例

\* <https://www.facebook.com/photo/?fbid=7326656190710753&set=a.264433796933063>

2024年3月3日 ジャパン・フォワードからの取材

Interview from JAPAN Forward にて大樋美術館と石川県・金沢を紹介

\* <https://www.facebook.com/photo/?fbid=7318063274903378&set=a.264433796933063>

東京国際フォーラムでの石川県の展示 いしかわ伝統工芸フェア 2024 紹介

\* <https://www.facebook.com/photo/?fbid=7265582976818075&set=a.264433796933063>

東京国際フォーラムでの自身の講演会について紹介

2024年2月17日（土）石川の食文化講演会「石川のうつわの哲学」東京国際フォーラム会議室 610（6F）

\* <https://www.facebook.com/photo/?fbid=7265582976818075&set=a.264433796933063>

東京国際フォーラムでの石川県 いしかわ伝統工芸フェア 2024 イベント紹介

\* <https://www.facebook.com/photo/?fbid=702081318614042&set=pcb.702082078613966>

いしかわ県文化観光スペシャルガイド登録証交付式について紹介 石川県の情報発信する意気込みを掲載



2) 他講演会

●2023年9月30日（土）淡交会東海地区愛知第二支部 10:00～11:15

「忍耐の工芸から夢の工芸へ」アフターコロナの今 ウィンクあいち（名古屋市）大樋焼や金沢を紹介

●2023年10月12日（木）石川県教員総合研修センター【令和5年度研修講座】9:30～11:30

「ふるさと石川の文化～金沢の伝統は現代アート～」石川県教員総合研修センター 石川の伝統文化を紹介

今後の予定の講演会：

●2024年10月10日 初任者研修「ふるさと石川の産業や文化についての理解」9:30～11:30

「ふるさと石川の文化～金沢の伝統は現代アート～」石川県教員総合研修センター

●2024年10月12日（土）

1. 大樋焼についての講演（対象者：ブラジル人生徒・学生、来日するブラジル人陶芸家）（場所：静岡県内）  
ワークショップ

2. 茶席の開催（対象者：来日するブラジル人陶芸家）（場所：静岡県内）10:15～12:45

「大樋焼について」 浜松こども館分室 ここ・い〜ら 〒430-0933 静岡県浜松市中区鍛冶町 100-1

中央館 5階 ザザンティ浜松

## 「活動報告書」掲載一覧 令和6年3月～5月

### 3) 他メディア

- 金沢市のウェブマガジン VISITKANAZAWA にて石川県と大樋美術館を紹介

[https://visitkanazawa.jp/en/trip-ideas/detail\\_393.html](https://visitkanazawa.jp/en/trip-ideas/detail_393.html)

- オーストラリアの老舗有力旅行専門雑誌「Vacation & Travel」に石川県と大樋美術館を紹介

<https://www.soyonslasolution.com/>

今後の予定として

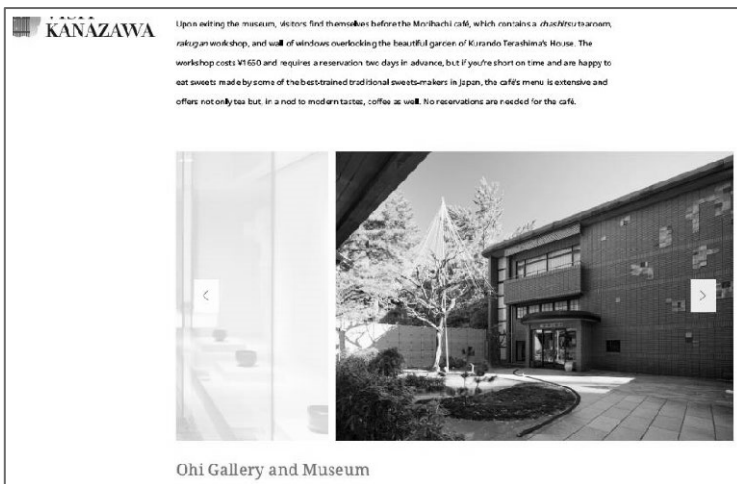
- 2024年4月 カナダの国営放送にて大樋美術館と金沢の紹介インタビューある予定

今後の予定の展示：

- 2024年10月3日～2025年3月1日 オーストリアでの展示 アウガルテン磁器博物館にて大樋焼の展示を予定

茶会なども開催し、石川県の伝統文化を紹介

以上



### 特別な冬の金沢をご案内

長嶋 清恵

石川県

全国通訳案内

毎年数回は石川県に来てくれるピーターの友人グループ。

秋から計画してましたが、金沢では地震の影響も少なく観光が可能とのことで、予定通り来県してくれました。

2月は寒く天候も不安定と心配な要素もあるのですが、ラッキーなことに「金沢芸妓の舞」の開催日。さっそく予約を入れました。

友人たちは美しい芸妓さんたちの舞や演奏を堪能。またお座敷太鼓にも挑戦。他の参加者さんたちとも和気藹々の雰囲気。

「こんな素敵なイベント、さすが石川県！」と大満足いただけました。

この他に、街中の観光、九谷焼などのお買い物、冬ならではのグルメも楽しんでもらえました。

帰宅後は、それぞれの SNS でも発信したり、友人知人に伝えてくれるとのこと。いしかわ観光特使として、私にとっても有意義な2日間となりました。



## 「活動報告書」掲載一覧 令和6年3月～5月

リレー・フォー・ライフ・ジャパン (RFLJ) 2024 年キックオフミーティングの参加者に石川訪問と元気付をお願い

松原 幹夫

埼玉県

松原技術士事務所 所長

「リレー・フォー・ライフ」は、がん患者支援・がん研究支援のチャリティー活動です。活動を代表するイベントは、現在世界 34 か国、約 2460 か所で開催され、日本では昨年、全国の 47 か所で、公益財団法人日本対がん協会と各か所の実行委員会との共同主催で開催されました。

2024 年は 51 か所で開催が予定され、その活動開始にあたりキックオフミーティングが、日本対がん協会・各実行委員会・支援団体から約 100 名が参加して、2月23日・24日の二日間、国立がん研究センターで開催されました。私は、毎年秋に東京上野公園でイベントを開催している リレー・フォー・ライフ・ジャパン東京中央実行委員会の事務局長として委員長とともに参加しました。

ミーティングでは、休憩時間や懇親会では多くの方々と懇談する機会があり、その折に特使の名刺を渡し、今「いしかわ」は地震で大変なことになっているが、金沢や加賀地方は被害が少なかったので、ぜひ訪問して「いしかわ」を応援してください。能登地方はまだ大変な状況ですが、行けるようになったらぜひ訪問して元気つけてくださいとお願いしました。



### 活動報告

家中 勉

東京都

1 日から家内と数組のご夫婦とで金沢ツアーに行ってきた。JTB 夢の休日で 5/1、東京駅 10:22 発かがやき 509 で夫婦 3 組プラス男性 1 女性 1 のツアーでした。兼六園の後、長町武家屋敷の通常非公開の千田家にてお抹茶を頂いてお庭や歴史を伺いました。辰口温泉まつさきに泊まって永平寺、白山を仰ぎつつ平泉寺白山神社、飛騨高山を経て富山から帰ってきました。兼六園ではガイドさんと、前田利家と菅原道真の話、梅鉢の家紋の話、私が神輿総代を務める亀戸天神にある琴柱灯籠の話をしてきました。

色々な催しはあるものの、被害の大きいところ程、復旧が難しいようですね。家が全壊、会社も 2/3 は壊れた七尾の友人は、娘夫婦がローンをくんでくれて家を再築することになりました。金沢市内の友人は落ち着いていました。



北陸新幹線延伸記念イベント（小粋なきもの倶楽部メンバーとして）

西村 伊都子	群馬県	
--------	-----	--

北陸新幹線延伸に伴い、2024/3/16 開業の日に金沢駅にて加賀友禅を着用しお出迎えをするイベントに参加。小粋なきもの倶楽部としての活動となります。国内外からたくさんの旅行者と記念撮影をしたり、金沢での観光案内などをしました。大人数での加賀友禅着用は、観光客の皆様にとっても魅力となったようで多くのお客様に喜んでいただきました。

(2枚目写真・お客様隣が私です)



通訳ガイド団体の会合で石川県観光のPR（2024年3月16日）

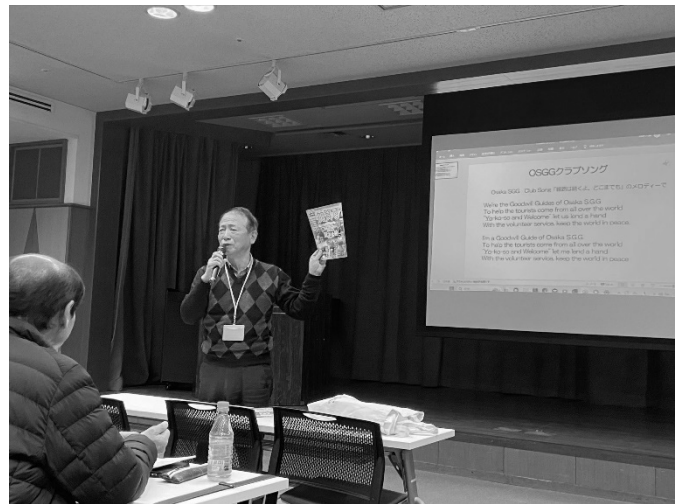
大西 正明	大阪府	大阪 SGG クラブ（外国人向けボランティア団体）会員
-------	-----	-----------------------------

所属する大阪 SGG クラブ（外国人向けボランティア通訳ガイド団体）の月例ミーティングで出席者約50名に対し、石川県まるごと観光マップ、るぶの石川観光パンフを配布し、本人自身、その家族、あるいは友人を誘って来県して欲しいとお願いしました。

また、私たちが関西地区でガイドする海外のゲストは、石川県にも立ち寄り希望する方もかなり増えてきています。そんなゲストに対し石川の魅力も少しでも伝えてもらえるとうれしいので、その時はこのパンフを利用してもらえと話をしました。

会合に参加した会員からは、この1月の能登半島地震からの復興に少しでも貢献できればとの声も多数聞かれ、併せてちょうど北陸応援割のスタートと北陸新幹線の敦賀までの延長開通が重なり、会場から熱気に近い反応が感じられました。必ずや多数の会員が来県してくれるものと信じます。

最後に、故郷石川が早く復興を遂げ、これまで以上に活力ある魅力ある県になりますよう心よりお祈りします。



私的に HP「<https://oine-kanazawa.com>」を開設、ご支援に対するお礼と、継続応援について毎日情報更新中!!

山本 安雄

石川県

金沢ボランティア大学校同窓会会長、金沢文化財ボランティア「うめばちの会」副会長、金沢市観光ボランティアの会「まいどさん」総務部会委員等

2024.01.15 に HP を開設し、毎日更新している。このホームページ作成コンセプトは、「負けてたまるか!! 能登!!! 石川!! 金沢!」とし、能登半島地震で被災した石川県民や施設が頑張っている様子など国内外に向けて情報発信することとしました。

また、能登半島地震発災直後から本当に沢山の方々の暖かいご支援を頂いたことに対する感謝の気持ちと、今後も引き続き応援していただきたいの思いを込めた HP です。

「石川の今」「金沢の今」を写真撮影・投稿、「今日の一枚と一句」と称するコーナーを設け、HP のリピート率を上げるため毎日更新中(既訪問者数 1 万 3 千人超え)です。

なお、新規訪問閲覧者の獲得に向け、専用の名刺を作成配布しています。(既配布数 200 枚超え)

おって、「いしかわ観光特使」用の名刺は、従来通り、以下の活動機会に活用しています。

- ①「城と庭のボランティアガイド」(石川県)
- ②「金沢観光ボランティアの会"まいどさん"」(金沢市)
- ③「金沢文化財ボランティア「うめばちの会」(金沢市)
- ④「金沢文芸館」解説ボランティア」(金沢市)

**負けてたまるか!!**  
能登!!! 石川!! 金沢!

oine-kanazawa  
おいね!金沢よるまっし!!  
<https://oine-kanazawa.com>





E-mail : mydosun89@gmail.com

国道 249 号線 (ROUTE249)  
七尾市 から  
金沢市 までの  
253.2 km



金沢文芸館  
解説ボランティアだより  
No.11

昨年の五月から金沢文芸館でのボランティアを始めて二年目となる中、当館を訪れた国、県内外の方々との出会い・ご縁に感謝し、楽しく活動させていただいているところです。

この「金沢文芸館」は、昭和四年に竣工の洋風銀行建築(擬ルネッサンス様式)で、旧市内にはほとんど残っていない昭和初期の様式的デザインとして貴重な建物です。平成十七年十一月に金沢市が、「市民の文化の向上を図る」こと等を目的として開館されました。

来館された方々の動機は、「この魅力的な建物は何だろう?」「五木寛之文庫の看板もある?」等々興味を持たれて飛び入りされたというお客様も少なくありません。市内観光スポット「ひがし茶屋街」「主計町茶屋街(兼六園・金沢城)」にも近くアクセスも良いことから、当日のスケジュールに入れてなかったが、いわゆる

「めっけもん」としてご満足いただいたとお言葉もときおり頂戴します。

解説ボランティアとしてお話しする内容は、金沢の三文家や五木寛之文庫、地元作家・縁故作家に関するもので、ときには専門的な文学談義に発展する場面もあります。一方で、金沢観光での必見お薦めスポット(料理や店舗を含めて)をお尋ねになる方も多くいらっしゃいます。

私は金沢市の観光ボランティアガイド「まいどさん」、石川県の「城と庭のボランティアガイド」など他に複数のボランティア団体にも所属活動していることもあって、可能な限りご要望に沿うようご提案をさせていただくようにしていますが、「お薦めのお店」に限り固有店名は公平性の確保の面からご勘弁願うことにしています。お客様と接する際の「三種の神器」として、タブレット、名刺、通訳機を携行しています。これは「正確性(確かめる)」「責任性(名乗る)」「国際性(外国人との会話)保持のためです。(名刺交換を切っ掛けとして、現在二か国の方とのメールを媒体とした情報交換を継続しています)。

この投稿文作成途中にかつて経験したことのないすごい揺れと恐怖:「能登半島地震」を金沢市内で体験しました。

被災者の方々にお見舞い申し上げますとともに被災地域の日も早い復旧復興を願うばかりです。

なお、金沢文芸館は震度五強にも耐えました。

「能登も石川県もこの金沢文芸館も頑張っている」姿とメッセージを力いっぱい伝えたいと思います。

「頑張ろう!!能登!!決して一人ではありませぬ・共に戦いましょう!!」  
(解説ボランティア・山本 安雄)



「活動報告書」掲載一覧 令和6年3月～5月

能登応援、想い慕う

大谷 友伸

東京都

飲食店

能登の生産者さん達に東京にいてどんな支援ができるか自分達なりに考え、東京の方々に石川県の魅力、食文化や九谷、輪島塗などの食器の素晴らしさを沢山の方々に知ってもらうべく、第33回全国日本料理コンクール郷土料理部門に能登専門店としてスタッフが出展、能登島高農園さんのお野菜をふんだんに使い能登郷土料理を表現させて頂き、服部幸應さんの調理師養成施設協会会長賞を受賞しました。



令和6年能登半島地震災害義援金活動

有本 清一

広島県

2024年1月1日の震災関連に関し、広島石川県人会観光特使の活動を報告します。

- ①1月21日開催した「天皇杯全国男子駅伝」の石川県選手の応援と共に観光パンフレットの配布及び震災義援金募集を実施（募金額¥2,599,539.-）しました。選手の中には避難所生活から直接競技に参加、完走し沿道の皆さまから大きな声援を受けました、特使一同感激した次第です。
- ②4月13-14日の2日間、広島駅前「広島テレビ放送(株)」の協力により義援金活動2回目を行いました。当日は観光パンフレットの配布、募金活動（¥187,470.-）他、石川のを特産品を使ったブース（5店）を設け実施致しました。以上報告します。



個展で復興のお手伝い

奥村 果林

東京都

2024年5月22日～28日の期間、デザインフェスタギャラリー原宿(東京都)にて能登半島チャリティー展示『白と黒#17～光を探して～』を開催します。

展示作品はその場で購入ができ、売上金は全額募金団体を通じて石川県能登半島地震の義援金として寄付いたします。

作品展示とともに石川県のおすすめ観光地やグルメ、石川県在住の方々からのメッセージも展示いたします。

デザインフェスタギャラリー原宿 展示紹介ページ

<https://designfestagallery.com/gallery-detail/?id=33607>



能登半島チャリティー展示

小展

『白と黒 #17 ～光を探して～』

令和6年5月22日(水)～5月28日(火)

デザインフェスタギャラリー原宿 WEST アートピース No.6・7 (東京・原宿)

入場無料

紅猫(うたうたい, モデル, 白黒写真 & プロデュース) / Kaz(白黒写真)

3月3日「荒子円空市」で募金活動と物産品の販売&観光PR

牧野 政子

愛知県

出版業

能登半島地震発生後、石川県人会様を通じ2団体(荒子の里協議会・はっけんたんけん中川区まちの魅力発信隊)と個人も含め募金活動を行いました。また、毎月開催しています「荒子円空市」で募金活動と石川県の物産品を販売し、石川県の観光地をパンフレットでPRをしました。友人のグループが地震後金沢に行きたいという連絡があり行程とパンフを送付しました。(宿をとるのに苦労したと後日報告がありました)

写真はかわら版に掲載しました関連部分です。

(中川区の区民祭りでも観光PRをしています)



石川県のブロccoliー農家としてテレビ出演

土田 龍之介

石川県

安井ファーム広報

TBS 系列「マツコの知らない世界」2024年3月19日放送分にて石川県のブロccoliー農家として出演させていただきました。お声がけいただいたのは元旦の地震後、少しずつ復興が進みながらも、俯瞰してみると石川県に対してまだあまり穏やかでないイメージをもたれる方も少なくないような時期でした。

そこで微力ながら県外の方のそのようなイメージを払拭できればと思い、出演に臨ませていただきました。

県内の方々におかれましても、少しでもどこかの誰かの元気に、そして勇気になれば幸いに存じます。

「活動報告書」掲載一覧 令和6年3月～5月

2024年4月活動報告（SNS、および名刺配布）

中川 亜理沙

石川県

ホテルスタッフ

SNS では文化・観光施設に留まらず食材や季節ごとのイベント等のレポートを発信し石川県そのものに興味を喚起する投稿に努めた。結果として国内の県外客や台湾・アジアの方を中心に投稿をご覧いただきおり石川に旅行に行きたいといったメッセージをいただいている。またホテル関係者や県外旅行会社の方に名刺をお渡しし、旅先として石川を候補に挙げていただけるようアピールを行った。

アルル。チャリティーコンサート

杉浦 美代子

東京都

東京けやき会、県人会、ギャラリーカフェアルル プロデューサー

5月18日（土）、19日（日）と2日間、アルル。チャリティーコンサートを開催いたしました。

2011年東北大地震からチャリティーコンサートを初めて13回目となりました。100人を超える来場で、収益金と募金箱の集計は¥71,474でした。

出演の中には石川県出身中山理恵・パーカッション、川田昭美・箏、木村元美・ヴァイオリン、の演奏もあり、2日間に渡り、石川県出身のお客様も多くいらっしゃいました。

能登半島地震での現状を伝えてくださった石川県人会新田専務理事、光眞常任理事、そして現在も能登半島地震の復興、子供達のケアに活動している子供地球基金の鳥居代表とともに心から早い復興を望んでやみません。

毎年、チャリティーコンサートでは、被災した子供達へ心のケアを目的として活動している子供地球基金に寄付をしています。

子供地球基金は1月から石川県に入り能登半島地震の被災した子供達へ心のケアとボランティアで復旧活動をしています。

